

平成 26 年度 施策評価シート

基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	3.協力と支え合いによる福祉のまちづくり
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・二宮町社会福祉協議会など地域の多様な福祉活動の担い手と連携しながら、基本構想の「3つの理念」で掲げる「地域の力」によって支えられる地域福祉の充実を推進します。 ・生涯学習や町民が「ふれあい農園」や家庭菜園を通して農業と親しむなど、様々なまちづくり施策と連携した取組を進めるとともに、調整や橋渡し役として行政のコーディネート機能の充実を図ります。

基本計画(分野別方針)事業名	実施計画 事業数	総合評価
(1) 二宮町社会福祉協議会との協力・連携	1	B
(2) 相談・情報提供の充実	1	B
(3) 地域福祉の充実	1	A
(4) 相談・情報提供の充実	1	B
(5) 就労・社会参加の促進	1	A
(6) 在宅支援の推進	1	B
(7) コミュニティ活動支援	1	A
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な高齢者や障がい者などの地域での見守り等の拡充が必要となる。 	

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある D: 施策全体を見直す必要がある	B
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員や社会福祉協議会のボランティア活動、老人クラブ連合会などの団体、自治会活動等によって、高齢者や障がい者の地域での見守りや支援が行われている。 	
方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も増加すると見込まれる、支援が必要な高齢者や障がい者が、住み慣れた地域で安心して暮らしてもらうには、地域での見守りや支援が大変重要となる。医療保険や介護保険などの社会保障制度や、その他の公的なサービスで賄えない部分について、家族や地域、各種団体、ボランティア活動などで支えていくシステムを検討していく。 	

◎最終評価者[庁内評価委員会]		
	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある D: 施策全体を見直す必要がある	B
意見等	「協力と支え合いによる福祉のまちづくり」の項目については、適切に位置付けられており、効率よく事業が進められているが、一部改善の余地がある。今後増加すると見込まれる支援が必要な高齢者や障がい者が、住み慣れた地域で安心して暮らしてもらうための地域支援包括システムの構築を行っていく必要がある。	